

(資料6)

平成 18 年度の光化学スモッグ広報発令状況について

兵庫県では、光化学スモッグ発生のおそれのある4月20日から10月19日を特別監視期間とし、「光化学スモッグ緊急時対策実施要領」に基づき、光化学オキシダントの高濃度時()には県民に周知するとともに、主要な工場・事業場へ窒素酸化物排出量の削減を要請するなどの緊急時対策を実施している。

1 光化学スモッグ広報の発令状況と推移(表1、図1)

平成18年度の光化学スモッグ広報発令回数は6月6日から8月26日までの予報5回、注意報8回で、昨年(予報8、注意報9)を下回った。予報及び注意報の地域数も昨年を下回った。今年度の特徴としては、発令地域が阪神間に限られ(表3)、発令の大半が8月上旬から中旬の短い期間に集中したことである。これらの要因としては、8月上旬から中旬は、最高気温が平年を2以上も上回る猛暑であったこと。近畿地方は、高気圧の軸がやや北にシフトした太平洋高気圧に緩やかに覆われて、発令日における日平均風速はいずれも2.5m/s前後と弱かったことから、海風前線が発生しやすい条件が形成され、汚染物質の蓄積に優位に働いたこと、などがあげられる。なお、光化学スモッグによる被害報告は昨年と同様になかった。

表1 光化学スモッグ広報発令回数の推移

年度	予 報		注 意 報		発 令 日 数	被害の届出者数 (人)
	回 数	地域数	回 数	地域数		
平成14年度	14	44	8	23	14	38
平成15年度	3	9	7	17	7	0
平成16年度	5	9	6	10	8	0
平成17年度	8	26	9	27	9	0
平成18年度	5	23	8	20	9	0

発令基準は表2のとおり

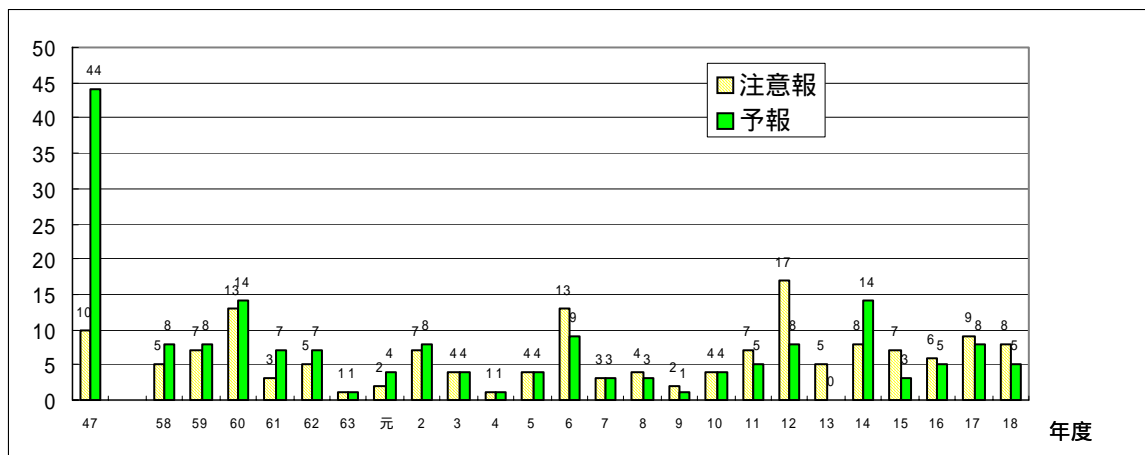


図1 光化学スモッグ広報等の発令回数の推移

2 光化学スモッグ特別監視期間中(4~10月)の気象状況等(図2)

【梅雨】今年の梅雨入りは6月8日頃(平年は6日頃)、梅雨明けは7月27日頃(平年は19日頃)であった。梅雨入り後、初めのうちは雨は少なかったが、6月中頃になると雨天の日が多くなり梅雨らしくなった。7月に入ると梅雨前線が西日本の南岸に停滞して曇雨天の日が多かった。7月の中頃には一時、太平洋高気圧の勢力が強まったが、その後再び梅雨前線の影響で雨の降るぐずついた日が続いた。梅雨期間(6月と7月)

の降水量は神戸では 488.5mm (平年 300.1mm) と平年の 1.6 倍となった。

【夏期の気温】6 月前半は梅雨前線の活動も活発ではなかったため、6 月の神戸における日平均気温や日最高気温は平年より高い日が月の 3 分の 2 程度あった。月平均気温は 23.7 (平年 23.0) と 0.7 も高く、また月平均の最高気温も 27.1 (平年 26.5) と 0.6 も高かった。7 月は梅雨前線が本州付近で活発化して逆に 0.4 (平年 26.8) 下回った。8 月は、太平洋高気圧に緩やかに覆われて日平均風速の弱い日が多く、最高気温の月平均では 1.9 (平年 31.4) も高くなった。西日本では、夏平均気温 (6 月から 8 月) が平年差 +0.8 の高温となった。

【日照】日照時間は 4 月下旬から 10 月中旬まで 18 旬のうち 10 旬が平年以下となり、4 月下旬から 6 月上旬、それに特に 7 月が平年を大きく下回った。これは 7 月に入って本州付近で梅雨前線の活動が活発化したことによるものである。

【台風】今年の台風発生数は 18 個 (10 月 20 日現在) と上陸数は 8 月、9 月に各 1 個で計 2 個となっている。

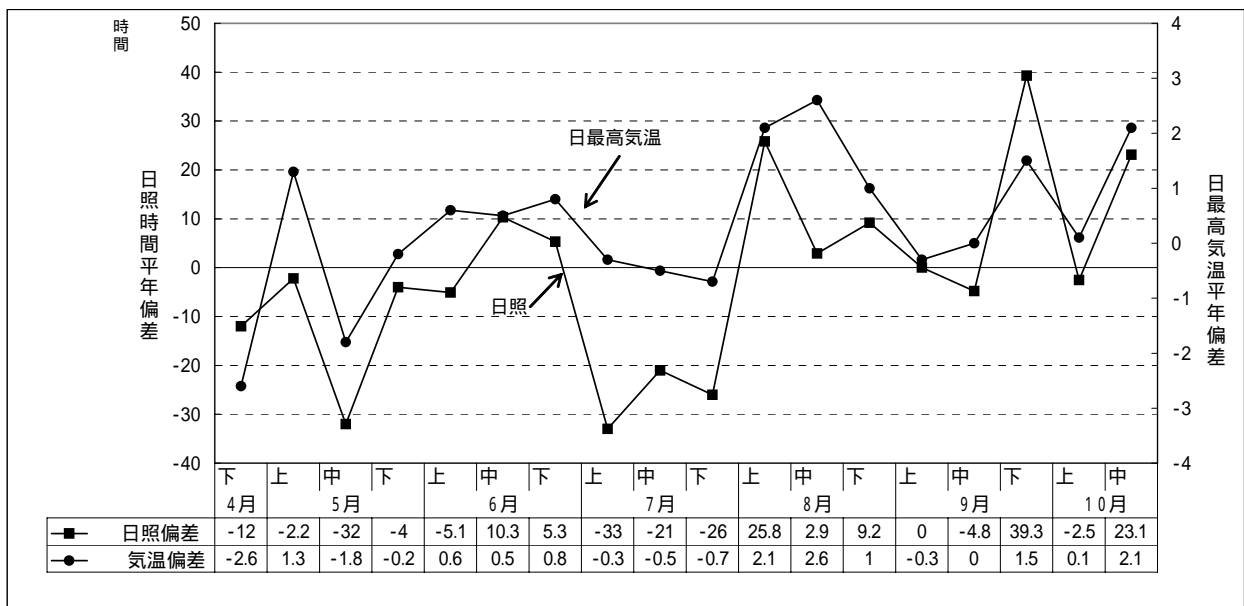


図 2 光化学スモッグ特別監視期間中の日最高気温と日照時間の平年偏差

表 2 光化学スモッグ広報等発令基準及び措置の内容

広報発令の基準	発令基準	措置の内容
光化学スモッグ予報	オキシダント濃度が、気象条件等から注意報の基準に達するおそれがあると判断したとき。	<ul style="list-style-type: none"> 窒素酸化物排出量の 20% 削減要請 有機溶剤等炭化水素の使用抑制の要請 不用不急の自動車運転の自粛要請
光化学スモッグ注意報	オキシダント濃度の 1 時間値が 0.12 ppm 以上になり、気象条件等からみて、その濃度が継続すると認められたとき。	上記措置の徹底及び確認
光化学スモッグ警報	オキシダント濃度の 1 時間値が 0.24 ppm 以上になり、気象条件等からみて、その濃度が継続すると認められたとき。	上記措置の徹底及び確認
光化学スモッグ重大警報	オキシダント濃度の 1 時間値が 0.40 ppm 以上になり、気象条件等からみて、その濃度が継続すると認められたとき。	<ul style="list-style-type: none"> 窒素酸化物排出量の 40% 削減要請 有機溶剤等炭化水素の使用抑制の要請 自動車運転者は公安委員会の指示に従うこと

表3 平成18年度光化学スモッグ広報等発令状況 予報 注意報

		尼崎市	西宮市	芦屋市	伊丹市	宝塚市	川西市	三田市	神戸市				明石市	稲美町	播磨町	加古川市	西脇市	高砂市	姫路市	太子町	たつの市	相生市	赤穂市	丹波市	洲本市	地域数	
									東部	西部	垂水	北部															
1	6月6日(火)																									0 3	
2	6月29日(木)																										0 1
3	8月3日(木)																										0 2
4	8月5日(土)																										3 2
5	8月6日(日)																										5 5
6	8月10日(木)																										0 1
7	8月11日(金)																										6 4
8	8月13日(日)																										7 2
9	8月26日(土)																										2 0
発令回数 (合計)	予報	5	5	3					2	1	4	3															23
	注意報	7	6						2	2	1	2															20

神戸市東部：東灘区、灘区、中央区 西部：兵庫区、長田区、須磨区
垂水：垂水区、西区 北部：北区